

10 財 務

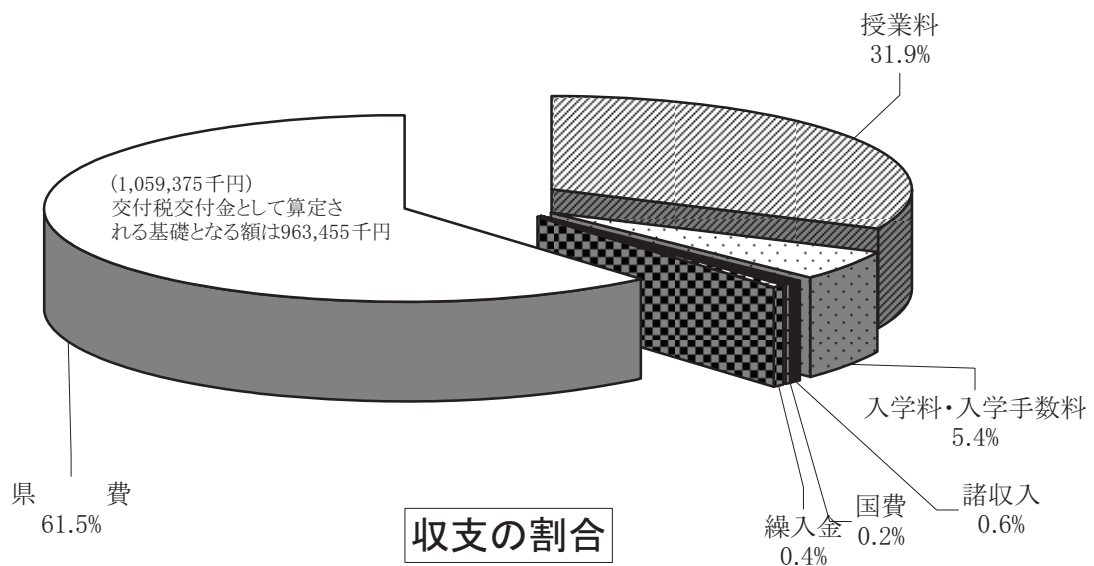
1 収入・支出の状況(平成22年度)

大学独自の収入(入学料や授業料など)は、収入全体の約39.7%で残りは県費等でまかなわれている。また、教職員や非常勤講師などの人件費が支出全体の約75.8%を占めており、光熱水費などの施設維持経費と併せると支出全体の約88.1%が一般管理経費となっている。残り11.1%程度で教育・研究など大学独自の活動を行っている。

【収入の内訳】

(単位:千円)

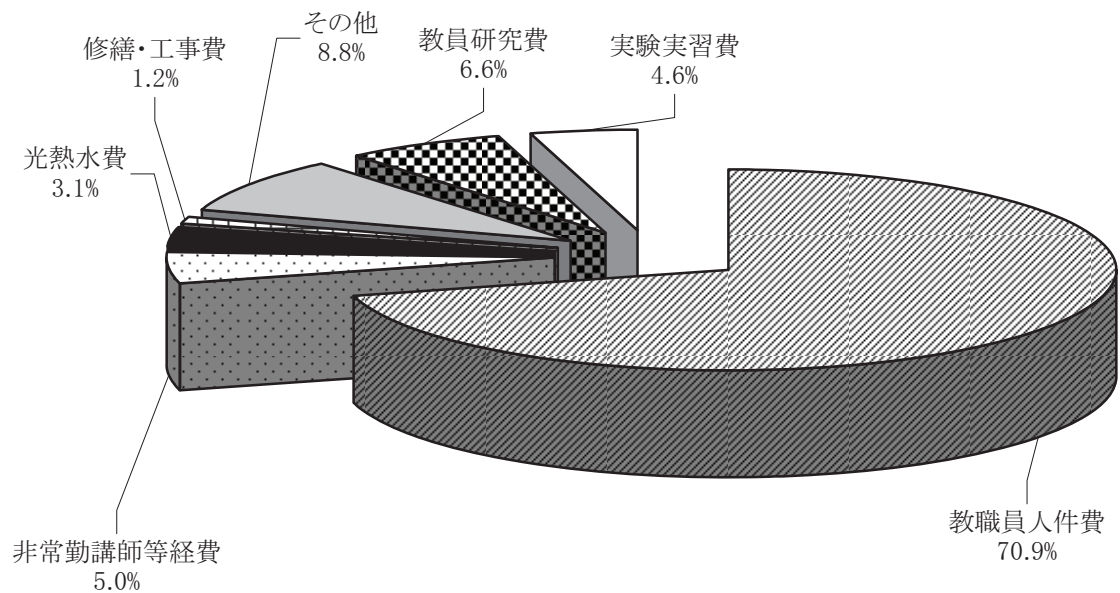
項 目	金 額	備 考
授 業 料	549,555	652,471千円(全体の約37.9%) 大学独自の収入(自主財源) 諸収入は、センター試験受託料・庁舎等使用料・労働保険料
入学料・入学手数料	92,475	
諸 収 入	10,441	
国 費	3,403	地域活性化交付金、教員講習開設準備等補助金、建築物安全ストック補助金
繰 入 金	6,756	緊急雇用創出臨時特例基金繰入
県 費	1,059,375	参考:交付税基準財政需要額 963,455千円 (内訳) 保健系(看護学部・看護学研究科) @248千円×2,135人(学生数287人×補正率7.44)=529,530千円 文科系(文化学部) @248千円×365人(学生数365人×補正率1.00)=90,520千円 家政系(生活科学部・社会福祉学部・人間生活学研究科・健康生活科学研究科) @248千円×1,385人(学生数457人×補正率3.03)=343,405千円
合 計	1,722,005	



【支出の内訳】

(単位:千円)

項目	金額	備考
教職員人件費	1,214,399	教員や事務局職員の人件費
非常勤講師等経費	84,951	非常勤講師及び非常勤・臨時職員の人件費・賃金
光熱水費	52,291	電気・水道・ガス等の経費
修繕・工事費	19,992	校舎等の修繕・工事等の経費 主に永国寺キャンパスの施設改善のために使用
その他	150,499	各種委員会経費、情報機器・植栽の維持管理、学内の清掃、消耗品の購入等学校を運営していくための経費
教員研究費	112,951	主に教員の研究のための経費
実験実習費	78,492	主に授業や実習のための経費
合計	1,713,575	



支出の内訳

2 外部資金導入の状況

(1) 科学研究費補助金交付状況

【科学研究費補助金交付実績】

(単位:千円)

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H21		H22		H23～(予定)	総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	直接経費	間接経費
基盤研究A	看護	研究代表者	教授	野嶋 佐由美	研究一実践の連携による家族に対する看護エンパワメント介入の評価研究	新規	H22～24			9,100	2,730	16,300	25,400	2,730
基盤研究A 小計								0	0	9,100	2,730	16,300	25,400	2,730
基盤研究B	看護	研究代表者	教授	山田 覚	災害看護支援ネットワークシステムの構築	継続	H21～23	2,100	630	1,300	390	1,200	4,600	1,020
		研究代表者	教授	藤田 佐和	在宅移行するがん患者のエンパワメントを支える看護ケア指針の開発	継続	H21～23	2,800	840	3,200	960	2,600	8,600	1,800
		研究代表者	教授	中野 綾美	脳死による子どもの臓器移植に直面した家族の意志決定を支えるケアガイドラインの開発	新規	H22～24			3,700	1,110	3,600	7,300	1,110
基盤研究B 小計								4,900	1,470	8,200	2,460	7,400	20,500	3,930
基盤研究C	文化	研究代表者	教授	清原 泰治	伝統的な地域スポーツ・イベントの記録とまちづくりのための活用に関する調査研究	継続	H21～23	1,830	549	600	180	500	2,930	729
		研究代表者	教授	松本 鈴子	出産体験に伴う母親のPTSDを予防するためのガイドラインの開発	継続	H19～22	2,900	870	600	180		3,500	1,050
		研究代表者	講師	瓜生 浩子	潜在看護師のフィジカルアセスメント能力を強化するための教育用マニュアルの開発	継続	H20～22	2,500	750	1,100	330		3,600	1,080
		研究代表者	研究員	佐東 美緒	低出生体重児を育む家族の育児力を高める看護教育プログラムの開発	継続	H20～22	2,300	690	1,200	360		3,500	1,050
		研究代表者	教授	池添 志乃	対人関係形成が困難な子どもと家族の生きる力を支える養護教諭のケアガイドライン開発	継続	H20～22	2,600	780	1,000	300		3,600	1,080
		研究代表者	教授	時長 美希	乳児全数訪問事業を基盤としたポピュレーションアプローチによる母子保健活動の再構築	継続	H20～22	2,400	720	1,100	330		3,500	1,050
		研究代表者	准教授	川上 理子	ターミナル期の在宅療養者と家族が納得できる最期を支える訪問看護援助モデルの開発	継続	H20～22	2,400	720	1,000	300		3,400	1,020
		研究代表者	教授	池田 光徳	線維芽細胞の上皮-間葉移行および間葉-上皮移行に基づいた強皮症の新規治療法	継続	H21～23	276	83	1,100	330	1,000	2,376	413
		研究代表者	教授	長戸 和子	患者家族と看護師のパートナーシップ形成のためのガイドラインの開発	新規	H22～24			2,000	600	1,500	3,500	600
		研究代表者	准教授	田井 雅子	外来看護師による統合失調症を持つ人に対するセルフマネジメントのケアモデル作成	新規	H22～24			900	270	1,300	2,200	270
	研究代表者	教授	畦地 博子	精神科看護におけるアカウンタビリティ向上のための教育プログラムの作成	新規	H22～24			1,000	300	2,300	3,300	300	
	社会福祉	研究代表者	教授	田中 きよむ	限界集落における高齢者の孤立問題と行政・地域社会の支援機能に関する実証分析	継続	H20～22	1,500	450	1,200	360		2,700	810
		研究代表者	准教授	後藤 由美子	生活支援職における異文化コミュニケーション教育研修プログラムの開発	継続	H21～23	440	132	1,100	330	900	2,440	462
研究代表者		教授	杉原 俊二	うつ経験者の回復期支援法—自分史分析(4テーマ分析法)を用いた支援の効果	新規	H22～24			700	210	400	1,100	210	
生活科学	研究代表者	准教授	三浦 要一	四国における戦前期の古社寺建造物の修理に関する研究	継続	H21～23	700	210	500	150	600	1,800	360	
基盤研究C 小計								19,846	5,954	15,100	4,530	8,500	43,446	10,484
研究活動スタート支援	文化	研究代表者	講師	辻上 奈美江	湾岸諸国における女性の超国家的ネットワークとアイデンティティ構築に関する研究	新規	H22～23			1,240	372	1,140	2,380	372
	看護	研究代表者	助教	大坂 京子	認知症高齢者のBPSDの発症頻度・程度と「つながり感」との関連性	継続	H21～22	880	264	770	231		1,650	495
		研究代表者	助教	小原 弘子	在宅移行期における訪問看護師の判断とケアに関するガイドラインの開発	新規	H22～23			1,000	300	280	1,280	300
研究活動スタート支援 小計								880	264	3,010	903	1,420	5,310	1,167
若手研究B	文化	研究代表者	准教授	山口 善成	博物誌から国家史へ:18世紀末から19世紀のアメリカにおける歴史記述	継続	H19～22	1,900	360	600	180		2,500	540
		研究代表者	講師	吉川 孝	ミュンヘン・ゲッティンゲン学派の実践哲学に関する研究	継続	H20～23	1,000	300	500	150	500	2,000	450
		研究代表者	准教授	金澤 俊吾	英語における事象を修飾する形容詞の意味的特徴について	新規	H22～23			500	150	500	1,000	150
	看護	研究代表者	助教	井上 正隆	看護サービスの受給者と提供者の両者の満足度を用いた質カイゼンモデルの作成	継続	H20～22	2,000	600	500	150		2,500	750
		研究代表者	講師	升田 茂章	前立腺全摘出術後患者の排尿障害とセクシャリティに関する看護ケアガイドラインの開発	新規	H21～23	1,200	360	900	270	900	3,000	630
		研究代表者	助教	高谷 恭子	慢性状態にある思春期の子どもと親が辿る軌跡のあり様を説明できるモデルの構築	新規	H22～24			900	270	1,400	2,300	270
		研究代表者	助教	府川 晃子	安全と安心を護る外来化学療法患者の抗がん剤管理・防御のセルフケア支援指針開発	新規	H22～23			500	150	500	1,000	150
	社会福祉	研究代表者	准教授	西内 章	限界集落をつなぐ保健・医療・福祉ネットワークのアセスメント方法	新規	H22～24			400	120	300	700	120
		研究代表者	講師	西梅 幸治	ストレンクス視点に基づく知的障害のある人との協働アセスメント方法の構築	新規	H22～24			900	270	1,700	2,600	270
		研究代表者	講師	鈴木 孝典	精神障害者グループホームにおける支援評価モデルの開発的研究	新規	H22～24			800	240	1,000	1,800	240
健康栄養	研究代表者	助教	古川 弘子	入院患者における高カリウム血症の頻度とリスク要因に関する研究	新規	H22～23			500	150	500	1,000	150	
若手研究B 小計								6,100	1,620	7,000	2,100	7,300	20,400	3,720
合 計								31,726	9,308	42,410	12,723	40,920	115,056	22,031

【科学研究費補助金(研究成果公開促進費)交付実績】

(単位:千円)

研究種目	学部	役割	職名	氏名	研究題目	新規・継続の別	研究期間	～H21		H22		H23～(予定)	総額(予定含む)	
								直接経費	間接経費	直接経費	間接経費	直接経費	直接経費	間接経費
学術図書	文化	研究代表者	講師	辻上 奈美江	現代サウディアラビアのジェンダーと権力	新規	H22			1,900	0		1,900	0
学術基盤 小計								0	0	1,900	0	0	1,900	0

※ 平成22年度の実績報告があった研究について掲載し、職名は、実績報告の職名を記載

【平成22年度 科学研究費受託件数】

	研究種目名	状況	文化学部	看護学部	社会福祉学部	健康栄養学部	生活科学部	計	
新規件数	基盤研究(A)(一般)	応募数	0	1	0	0	0	1	
		採択数	0	1	0	0	0	1	
		採択率	-	100.0%	-	-	-	100.0%	
	基盤研究(B)(一般)	応募数	0	2	0	0	1	3	
		採択数	0	1	0	0	0	1	
		採択率	-	50.0%	-	-	0.0%	33.3%	
	基盤研究(C)(一般)	応募数	1	11	1	1	1	15	
		採択数	0	3	1	0	0	4	
		採択率	0.0%	27.3%	100.0%	0.0%	0.0%	26.7%	
	挑戦的萌芽研究	応募数	0	0	3	1	0	4	
		採択数	0	0	0	0	0	0	
		採択率	-	-	0.0%	0.0%	-	0.0%	
	若手研究(B)	応募数	1	4	5	2	0	12	
		採択数	1	1	3	1	0	6	
		採択率	100.0%	25.0%	60.0%	50.0%	-	50.0%	
	研究活動スタート支援	応募数	2	7	0	0	0	9	
		採択数	1	1	0	0	0	2	
		採択率	50.0%	14.3%	-	-	-	22.2%	
小計	応募数	2	18	9	4	2	35		
	採択数	1	6	4	1	0	12		
	採択率	50.0%	33.3%	44.4%	25.0%	0.0%	34.3%		
研究成果公開促進費 (学術図書)	応募数	1	0	0	0	0	1		
	採択数	1	0	0	0	0	1		
	採択率	100.0%	-	-	-	-	100.0%		
合計	応募数	3	18	9	4	2	36		
	採択数	2	6	4	1	0	13		
	採択率	66.7%	33.3%	44.4%	25.0%	0.0%	36.1%		
継	続	件	数	3	13	2	0	1	19
合	計	件	数	5	19	6	1	1	32

(2)【中国・四国広域がんプロ養成プログラム】

●事業目的

中国・四国地方の8大学大学院とがん診療連携拠点病院が協力し、高度な技術のみならず、チームとしてがん診療を行うことができる専門職医療人を養成する。

岡山大学は主管校として事務局を置き、各大学を取り纏める。各大学は専門性を生かし各種コースワークの幹事校として他大学と連携してカリキュラムを編成、改善する。

各大学の名称と担当は次の通り。

- ・岡山大学(主管校)・・・がん薬物療法、放射線治療
- ・愛媛大学・・・がん薬物療法
- ・香川大学・・・緩和療法
- ・山口大学・・・腫瘍外科
- ・高知女子大学・・・がん看護専門看護師
- ・徳島大学・・・医学物理士、がん専門薬剤師、栄養管理士
- ・高知大学・・・在宅がん医療
- ・川崎医科大学・・・がん医療の生涯教育

年度	研究者			研究期間	事業内容	交付金額 (千円)
	学部	職名	氏名			
H19	看護学部	教授	齋藤 信也	H19.9.6～ H20.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院カリキュラムの策定 ・eラーニング準備 ・がん看護インテンシブコースの実施(1回) ・大学院広報活動 	3,023
		教授	藤田 佐和			
		教授	森下 利子			
H20	看護学部	教授	齋藤 信也	H20.7.8～ H21.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・3大学院合同セミナーの実施(1回) ・がん看護CNSセミナーの実施(7回) ・大学院カリキュラムの策定 ・eラーニング準備 ・がん看護インテンシブコースの実施(5回) 	7,192
		教授	藤田 佐和			
		教授	森下 利子			
H21	看護学部	教授	藤田 佐和	H21.6.15～ H22.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・3大学院合同セミナーの実施(2日間) ・がん看護CNSセミナーの実施(7回) ・チーム医療セミナーの実施(13回) ・がん看護専門看護師コースWG講演会・研修会の実施(5回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(5回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	7,591
		教授	森下 利子			
		教授	池田 光徳			
H22	看護学部	教授	藤田 佐和	H22.5.18～ H23.3.31	<ul style="list-style-type: none"> ・3大学院合同セミナーの実施(2日間) ・がん看護CNSセミナーの実施(5回) ・チーム医療セミナーの実施(7回) ・がん看護専門看護師コースWG講演会・研修会の実施(5回) ・がん診療連携拠点病院看護師を対象の学習会の実施(6回) ・大学院の広報活動・カリキュラムの策定 	8,235
		教授	森下 利子			
		教授	池田 光徳			

(3) 【「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」による大学の教育力向上(戦略的大学連携支援事業)】**1 概要 (平成22年度)**

事業目的	学生に質の高い教育等を提供するため、「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク(SPOD)」を立ち上げ、四国地区の大学に関わる全教職員の能力向上を図る。	
加盟校	愛媛大学(代表校)、徳島大学、高知大学、高知女子大学、高知工科大学 四国大学、聖カタリナ大学、松山大学、松山東雲大学 今治明德短期大学、愛媛女子短期大学 高知学園短期大学 高知工業高等専門学校	13校
研究期間	平成22年4月1日から平成23年3月31日	
交付金額	205千円	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 新任教員向けの研修や転職・キャリア支援SD研修会など、SPODで開発した様々な研修への参加や、海外の先進事例調査などに積極的に参加した。 ● SPODフォーラム参加等により、他大学の教職員との交流・情報交換を行った。 ● FD・SDに対する大学内の意識の共有化を図った。 	

(4) 奨学寄附金受入状況(※平成15年度から実施)

平成15年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	—	学長	青山 英康	4,500,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	生活科学部	教授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
3	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	590,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		3件		5,590,000		

平成16年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	—	学長	青山 英康	17,000	本人	高知女子大学における教育研究の奨励
2	—	学長	青山 英康	1,000,000	高知女子大学教職員組合	高知女子大学における教育研究の奨励
3	生活科学部	教授	渡邊 文雄	500,000	マイクロアルジェコーポレーション(株)	円石藻利用についての基礎研究
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	300,000	有限会社 創友	ラットを用いた界面活性剤の皮膚炎症の実験
5	生活科学部	助手	川口 順子	300,000	財団法人 石本記念デサントスポーツ科学振興財団	高齢者の快適で安全な生活支援のための色彩の役割について
6	社会福祉学部	助教授	住友 雄資	210,000	(財)三菱財団	精神障害者の地域生活支援に関する実証的調査研究
合計		6件		2,327,000		

平成17年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成18年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成19年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		0件		0		

平成20年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	500,000	井上石灰工業㈱	トマトの含有する機能性についての研究
合計		1件		500,000		

平成21年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
1	生活科学部	教授	佐藤 厚	240,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	高齢者の転倒防止に向けた実態調査
2	生活科学部	教授	川村 美笑子	500,000	公益信託 高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」	「深層水由来新素材ミネラルを活用した高齢者向け摂食・嚥下食の開発」に関する研究
3	生活科学部	准教授	清水 扶美	250,000	日本農産(株)	食育及びヨード卵の機能性の検討
合計		1件		990,000		

平成22年度

(単位:円)

	寄附を受けた者			金額	寄附者	研究題目
実績なし						
合計		件		0		

(5) 受託研究費受入状況

(単位:円)

H17	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成17年4月28日～平成18年3月24日
2	生活科学部	教授	佐藤 厚	2,518,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	高知県地域研究開発促進拠点支援事業 題目:高齢者転倒予防のための機器開発及びその製品化	平成17年7月1日～平成18年2月28日
合計		2件		4,818,000			

H18	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	笠原 賀子	2,300,000	独立行政法人 国立健康・栄養研究所	食品摂取頻度・摂取量調査	平成18年5月23日～平成19年3月23日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～平成19年11月30日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,367,850	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸化剤の探索と開発	平成18年11月7日～平成19年3月12日
4	生活科学部	教授	佐藤 厚	1,900,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	呼吸にシンクロした胸郭周径のリアルタイム測定機器の開発	平成18年10月13日～平成19年3月30日
合計		4件		10,951,750			

H19	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	1,383,900	(株)ファンケル	「ケール由来植物性Ca飲料の臨床的有効性」に関する研究	平成19年3月26日～平成19年11月30日
2	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	5,913,000 (うち間接 613,000円)	国立大学法人 東京海洋大学	安全性の高いエトキシキン代替抗酸化剤の探索と開発	平成19年5月31日～平成20年3月10日
3	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	2,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出総合支援事業「シーズ発掘試験」 題目:「非結球アブラナ科葉菜類(プチベール)の出荷規格外及び廃棄部位の有効利用を目指した機能性食品素材の開発」	平成19年7月13日～平成20年3月31日
4	生活科学部	教授	川村美笑子	1,000,000	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	平成19年度地域イノベーション創出総合支援事業「研究成果実用化検討(FS)」 題目:室戸海洋深層水由来新素材ミネラルの特性を活用した高齢者向けソフト食の開発	平成19年12月10日～平成20年3月31日
合計		4件		10,296,900			

H20	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	渡邊 浩幸	3,450,000	(株)ファンケル	題目:発芽米由来ASGの糖・脂質代謝異常及び老化に伴う代謝障害の改善効果の検討	平成20年6月26日～平成21年7月31日
2	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 200,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	クライアントの病状ステージに応じた新しい血糖コントロール食品の開発	平成20年8月12日～平成21年3月31日
合計		2件		5,450,000			

H21	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	生活科学部	教授	川村美笑子	2,000,000 (うち間接 330,000)	JST (独立行政法人 科学技術振興機構)	ストレスが惹起する疲労を予防する食品の開発	平成21年7月27日～ 平成22年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	5,979,518	文部科学省 高等教育局	看護系大学におけるモデル・コア・カリキュラム導入に関する調査研究	平成21年8月10日～ 平成22年3月31日
合計		2件		7,979,518			

H22	研究者			金額	委託者	研究題目	期間
1	健康栄養学部	教授	渡邊浩幸	3,000,000	株式会社ファンケル	慢性炎症反応が行動に及ぼす影響の解明と改善方向の検索に関する研究	平成22年5月6日～ 平成23年3月31日
2	看護学部	教授	野嶋佐由美	7,993,400	文部科学省	看護系大学におけるモデル・コアカリキュラム導入に関する調査研究	平成22年4月1日～ 平成23年3月31日
合計		2件		10,993,400			

3 学長特別枠助成事業の状況

【学長特別枠助成事業実績(平成22年度)】

(単位:千円)

	事業内容	助成費	備考
学生院生教育・ アメニティキャンパス 整備支援事業費	オープンキャンパス支援	99	グッズ購入費
	アメニティキャンパス整備・支援	516	医薬品等 災害ガイドブック
	健康管理センター機能強化	584	パンフレット、PCほか
	専門職育成強化図書購入補助	2,275	図書館
小 計		3,474	
調査研究プロジェクト 推進事業費	平成22年度高知女子大学IPEプロジェクト委員会活動	1,500	
	地域ケアマネジメントシステムに関する研究	1,497	
	健康・看護・福祉領域における教育研修・ 研究のイノベーションと開発に関する研究	1,524	
	高知女子大テレヘルスシステムの導入と農村・ 僻地・離島を包括するシームレスケアの展開に 関する研究	1,118	
	H21特別研究プロジェクト報告書	606	
	H22特別研究プロジェクト報告書	807	
小 計		7,052	
社会貢献・地域創成・ 広報広聴活動事業費	広報出版物発行	255	公開講座記念誌
	4大学合同事業	75	講演会開催
	広報活動支援	145	HP作成支援等
小 計		475	
大学運営・大学改革 推進事業費	認証評価対策	708	法人化基本文書 男女共学体制整備報告書
	運営会議消耗品費等	500	コピー代、封筒ほか
	若手育成支援	1,100	補助金 11名
小 計		2,308	
合 計		13,309	